

令和3年度 学校経営シラバス

北海道北見緑陵高等学校

校訓 立志開道	志を立て、自己の未来を切り開く。 常に前向きであり、気力を充実させて自己を磨き高めようとするひとでありたい。	
	めざす学校像	めざす生徒像
「地域を愛し、地域に貢献する、前途有為な人間が育つ学校」 経営方針 1 創意工夫ある多様な教育活動と学校の活性化 2 常に改善・充実を求め、自己研鑽に励む組織集団 3 健全で活力ある、信頼される学校づくり		未来に明るい夢と希望が抱ける生徒を育てる ~自他を尊重し、心豊かで活力ある緑陵生~ 教育目標 1 自ら学び、高い知性と豊かな情操をもつ生徒 2 すすんで規範を守り、良識ある行動をする生徒 3 健康でたくましい心身を備え、実践力のある生徒

領域	対象	中期目標	今年度の目標	目標達成のための評価の観点
教 育 活 動	学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ○学習習慣の定着と基礎・基本の徹底 ○主体的に学ぶ意欲と学力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ○学ぶ意欲を喚起する授業の方法・内容・評価法の改善 ○シラバス、授業評価結果の活用 ○探究活動の積極的な導入 	<ul style="list-style-type: none"> □授業時数は適切に確保できたか □シラバスに基づいた授業が展開されたか □授業評価結果を分析・検証したか □授業の工夫・改善に取り組んだか □探究的な学習を広く導入できたか
	生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ○生活習慣の確立を軸とした規範意識の涵養 ○豊かで活力ある人間性の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ○分掌・学年・教科が連携したきめ細かな指導の充実 ○社会生活に通じる規範意識やマナーの醸成 ○生徒会活動を基軸とした協働・共生力や成就感の醸成 	<ul style="list-style-type: none"> □組織的に連携した生徒指導ができたか □いじめやSNSに起因する問題行動の早期発見と迅速な対応はできたか □身なり・挨拶・時間等をはじめ、社会を通じる規範意識の醸成に取り組んだか □生徒会活動をとおして生徒の主体的・対話的な取組を推進できたか
	進路指導	<ul style="list-style-type: none"> ○自己実現を図るために必要な資質・能力・態度の育成 ○高大接続改革への対応・対策 	<ul style="list-style-type: none"> ○キャリア教育の視点を踏まえた進路指導計画の明確化 ○インターンシップの効果的な実施と発展性の検証 ○職業観・勤労観を踏まえた適切な就職指導・進学指導 	<ul style="list-style-type: none"> □3年間を見通した進路指導計画の共通理解ができたか □キャリア教育の一環としてのインターンシップを効果的に実施できたか □分掌・学年及び保護者・関係機関等と連携した進路指導が行えたか □大学入試制度に係る研修や情報収集・提供を的確に行ったか
	健康・安全指導	<ul style="list-style-type: none"> ○健康・安全教育の充実 ○環境整備・美化の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒理解と必要な配慮・支援に対する体制整備 ○自他の生命尊重や学校安全に係る教育の推進 ○生徒主体の環境美化の推進 	<ul style="list-style-type: none"> □スクールカウンセラーやパートナーティーチャーと有効・適切な連携ができたか □生徒理解の深化・情報共有とともに適切な対応・対策ができたか □健康・安全・環境に係る効果的な学習・体験の機会を提供したか □生徒が主体となった取組が行われたか
学 校 運 営	信頼される学校づくり	○開かれた学校づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ○地域や保護者との対話・協力・協働に基づく連携強化 ○授業評価や学校評価を活用した学校運営改善の推進 ○ホームページや学校だより等を媒介とした適切な情報発信・説明責任の推進 	<ul style="list-style-type: none"> □学校行事や各種講話・研修会等に保護者や地域住民の参加・協力が得られたか □地域からの行事やボランティアに係る要望等に最大限応えたか □授業評価や学校評価に基づくマネジメントサイクルは推進できたか □迅速で適切な情報収集・情報発信はできたか
	組織運営	<ul style="list-style-type: none"> ○学校課題の明確化と協働体制の確立 ○各分掌等の先見的視点を持った計画・実行・評価 	<ul style="list-style-type: none"> ○学校運営に係る当事者意識と協働参画意識の高揚 ○分掌内・学年内の意思統一による学校運営意欲の高揚 ○分掌間・学年間の意思疎通を高める会議運営 	<ul style="list-style-type: none"> □各種評価・会議等をとおして学校課題を明確化、共有化できたか □分掌・学年の意思統一のもと、校務運営委員会が適切に機能したか □個々の教員が自己の担当業務に責任や誇り、やりがいを持てているか
	教職員の資質向上	<ul style="list-style-type: none"> ○学校の実態を踏まえた教員の指導力向上 ○求められる資質能力の正しい理解 	<ul style="list-style-type: none"> ○校内・校外での各種研修会への積極参加 ○服務規律の保持及び働き方改革の推進 ○危機管理の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> □校内の研修会の実施・参加はしたか □校外の研修等には積極的に参加したか □教育公務員としての服務に対する理解は高まっているか □働き方改革の方針に沿った業務を意識し時間外勤務縮減はなされたか